

2023年3月31日

各位

三井住友信託銀行株式会社

サステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について  
(戸田建設株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、戸田建設株式会社(代表取締役社長:大谷 清介、以下「戸田建設」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)(※1)等が定めた「サステナビリティ・リンク・ローン原則」および環境省が定めた「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」(以下「サステナビリティ・リンク・ローン原則等」)に則した「サステナビリティ・リンク・ローン」の融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の経営戦略に規定されているサステナビリティ目標と整合した「キー・パフォーマンス・インディケーター(以下「KPI」)」と「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下「SPTs」)」を設定し、貸付条件とSPTsに対する借り手のパフォーマンスとを連動させ、SPTs達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

本件取り組みにあたり戸田建設が策定したサステナビリティ・リンク・ローン フレームワークは、株式会社格付投資情報センター(代表取締役社長:山崎 宏)より、サステナビリティ・リンク・ローン原則等および設定したKPIとSPTsの適合性についてセカンドオピニオン(※2)を取得しています。

当社では、サステナビリティ・リンク・ローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。





<戸田建設について>

戸田建設は、「環境課題の解決により、グローバルに持続可能な社会の実現に貢献する」を環境方針に掲げ、マテリアリティ(重要課題)の1つとして「脱炭素社会の実現」を特定しています。

「カーボンニュートラル実現に向けたグループ行動計画」を策定し、温室効果ガスの削減活動に取り組んでおり、2030年度の温室効果ガス削減目標(2020年度比 スコープ1+2を42%削減、スコープ3を25%削減)の実現に向けたマイルストーンを、本件のSPTsとしています。

< KPI および SPTs の概要 >

本件は、以下の KPI と SPTs を設定しています。

KPI	SPTs	SDGs
① 戸田建設グループの温室効果ガス排出量(スコープ1+2) ② 戸田建設グループの温室効果ガス排出量(スコープ3)	< 2025年9月以前に到来する SPTs 判定日 (※3) > ① 戸田建設グループの温室効果ガス排出量(スコープ1+2)を2020年度対比16.8%以上削減すること ② 戸田建設グループの温室効果ガス排出量(スコープ3)を2020年度対比10.0%以上削減すること	 
	< 2026年9月以降に到来する SPTs 判定日 > ③ 戸田建設グループの温室効果ガス排出量(スコープ1+2)を2020年度対比42.0%以上削減すること ④ 戸田建設グループの温室効果ガス排出量(スコープ3)を2020年度対比25.0%以上削減すること	 

(※1) ローン・マーケット・アソシエーション (LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60ヶ国以上に属する700以上の機関が加盟しています。

(※2) サステナビリティ・リンク・ローン原則等および設定した KPI と SPTs の適合性についてのセカンドオピニオン

株式会社格付投資情報センターのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

(※3) SPTs 判定日

本件では、融資期間中の毎年9月20日を SPTs 判定日とし、SPTs の達成状況について確認を行います。

以上